

タイムラプス エンブリオモニタリングシステム申込同意書

タイムラプスエンブリオモニタリングシステムとは、胚を培養器に入れたまま外に出すことなく胚の観察と培養を行えるシステムです。タイムラプス培養では、胚の培養状況を10分間隔で写真撮影するため、通常培養より詳細な情報を得ることができます。

タイムラプスを用いた培養

胚盤胞到達率の向上が目的。動画データのご用意などはありません。

●内容

タイムラプス培養を行います。培養器から出さずに胚を観察ができるので、環境の変化がなく胚へのストレスが軽減されます。2017～2019年当院実績では、従来の培養器よりも胚盤胞到達率が11.8%上昇しました。

また、受精のタイミングをタイムラプスで撮影することにより、受精反応の見逃しを避けられるため精度の高い受精判定が可能です。

●費用

通常培養費用に加えて25,000円（税込27,500円）がかかります。

●申込日・方法

採卵日決定時に本書を受付にご提出ください。

●注意事項

事前に専用シャーレを準備しているため、申込後のキャンセルはシャーレ使用料として4,400円（税込）がかかります。



option

上記内容に加えて、タイムラプス動画データを手元に残したい方やその動画の評価について培養士とお話しをされたい方はオプションの追加ができます。胚盤胞到達率の向上が目的の場合はオプションは不要です。

◆オプション内容

以下の内容が追加されます。

- ① 培養動画のお渡し（USBメモリ）
- ② タイムラプスデータをもとに凍結胚を評価した“KIDScore *1”の算出
- ③ 培養士によるタイムラプス説明*2
タイムラプス使用1回につき20分無料

◆オプション費用

オプション費用として別途30,000円（税込33,000円）がかかります。

◆オプションの注意事項

結果報告まで3週間かかります。

*1 Veeck及びGardner分類によるグレードや、凍結時の胚齢等の条件が同一の場合にKIDScoreを参考にします。

*2 ご希望の方はWEB予約サイトより【相談】→【タイムラプス説明(20分)】をご予約ください。あくまでもタイムラプスの観察についてのみ説明します。観察結果を踏まえた治療相談は【診察】や【IVFふり返り相談】をご予約ください。

